

会

報

社団法人 日本病理学会
〒113-0033
東京都文京区本郷2-40-9
ニュー赤門ビル4F
TEL: 03-5684-6886
FAX: 03-5684-6936
E-mail jsp-admin@umin.ac.jp
http://jsp.umin.ac.jp/

社団法人日本病理学会

第270号 平成22年(2010年)7月刊

1. 第58回(平成24年度)秋期特別学術集會会長ならびに第102回(平成25年度)学術集會会長の募集について(公募のお知らせ)

社団法人日本病理学会は、第58回(平成24年度)秋期特別学術集會会長ならびに第102回(平成25年度)学術集會会長の募集を以下のとおり募集いたします。

学術評議員各位

平成22年7月

社団法人日本病理学会

理事長 青笹 克之

日本病理学会秋期特別学術集會(秋期特別総会)の会長ならびに学術集會(春期総会)の会長は、定款施行細則の定めるところにより、いずれも理事会が選考し、総会において決定しています。

ここに、第58回(平成24年度)秋期特別学術集會会長ならびに第102回(平成25年度)学術集會会長の募集を、下記の要領により募集いたします。

記

1. 応募は自薦であること。
2. 応募者は、第58回秋期特別学術集會会長の場合は平成24年11月1日に、また、第102回春期学術集會会長の場合は平成25年4月1日にそれぞれ満65歳以下の日本病理学会学術評議員であること。
3. 第58回(平成24年度)秋期特別学術集會会長の応募は、関東地区以外からの限定とすること
(なお開催地は、会長所属機関と異なる利便性の高い場所を選択することもできる)。
4. 応募者は、日本病理学会学術集會改革案(平成18年5月1日決定 会報221号平成18年6月掲載)の趣旨を踏まえて、所定の用紙に学術集會に対する考え方、学術集會の具体的な実行計画、日本病理学会及び関連学会において近年に行った主要な学術活動等を記載すること。
5. 応募の締切りは、平成22年9月30日(消印有効)までとすること。

なお、所定用紙の交付または本件についての質問がありましたら、本学会事務局までお問い合わせください。

2. 常任理事会報告(4月～6月)

◎第1回(平成22年4月14日(水))

1. 本年度より、事務局長が大藪いづみから菊川敦子に交代した。
2. 選挙制度改革案について、向井企画委員長より説明があった。

社団法人化後、理事、理事長の選出は一般会員の投票によっていたが、前回の準備会にて、青笹理事長、向井企画委員長より学術評議員による投票に戻すべきとの提案が、その理由及び検討の詳細とともに説明され、意見の交換を行った。それにもとづいて作成された選挙制度改革案が理事及び選挙制度WG委員に提案された。「学術評議員による投票により、理事及び理事長候補を選出して、総会にて選任する」を主な点とする提案事項について理事2名、WG委員2名より意見が表明された。いずれも、社団法人化前に行われていたように学術評議員の投票による候補者の選出とすることについては賛成との意見であった。その他に選挙実施にさいして確認すべきこと、総会における選出の手続き、さらには学術評議員の選出方法等についての質問、提案が寄せられた。常任理事会での意見交換の結果、第一段として、学術評議員の投票による理事、理事長候補を選出することについてはこれを確認した。選出された役員候補者を総会にて選任する具体的な手続きについては今後検討することにし、ファーストステップとして「学術評議員の投票による理事、理事長候補の選出」を理事会に諮り、さらに総会で報告した後に、ホームページにて会員の意見をきくこととした。

3. 学術委員会の活動について、佐藤学術委員長より説明があった。

春の学術集會時の演題数の推移と会員数の推移との関係を考察する。

学術活動の活性化については、支部選出学術委員や学術アドバイザーの意見も聞いて7月の常任理事会に提案、9月および11月の学術委員会を経て、委員会としての提案をしたい。

4. 100周年記念事業について深山理事より説明があった。

企画記念事業については情報ネットワークセン

ターを立ち上げるが、100周年後の運用については委員会を設置してほしいとの提案がなされた。

5. 研究推進委員会は、常置委員会のままに留めることとするが、運用上は学術委員会の下部組織として、連携した活動を行う。
6. 鹿児島大学の蓮井和久先生より「第6回国際分子病理学シンポジウム」への後援依頼があったので、承諾した。
7. 公益法人化について深山理事より説明があった。中間報告をホームページに掲載して
会員からの意見を募っているところである。常任理事より公益法人化についてはそのメリット、デメリットについて明確でないところもあり、現状としては、慎重な検討を要するという発言があった。今後、情報を収集して、検討を重ねることとした。

◎第2回（平成22年5月21日（金））

1. 選挙制度改革案について、ホームページに掲載する文書の説明が向井企画委員長よりあった。アンケートの締め切りを7月末として掲載する。会員からの質問には向井・寺田両副理事長が対応することとし、必要に応じて常任理事会、理事会の見解を打診するものとする。総会時に要望のあった「病理専門医には自動的に選挙権を」ということに関しては、(1)病理学会は病理専門医の他に多数の会員がいること、(2)専門医取得後少なくとも2年を経れば学術評議員の資格を得ることになるため、原案の変更はしないこととした。
2. 来年度の病理学会カンファレンスの予定が、世話人の中山淳信州大学教授より諮られたので、日程および講師について承認した。講師講演料については、昨年の例を伝え、病理学会からの補助200万円の範囲での計画を依頼することとした。
3. 学術委員会の活動について、佐藤学術委員長より説明があった。
 - ・宿題報告の公募については、従来通りの会員からの学術委員長への推薦および自薦に加えて、学術委員会や学術アドバイザーに推薦を依頼することとした。
 - ・学術集会の座長リストシステムを構築し、会長の座長選定の際の参考資料とすることとした。支部選出学術委員および学術アドバイザーの推薦を受けて、本年中の構築を目指す。
 - ・現在学術委員会委員として、春期総会および秋期特別総会の会長が加わっているが、今後は、翌該当年の会長にもオブザーバーとして加わってもらうこととした。
 - ・学術集会改革案施行後5年を経過した。当初5年後に検証のためのアンケートを行うことになっていたが、当面は必要ないことを確認した。
4. 100周年記念事業について深山理事より説明があっ

た。

- ・企業に対する寄付を依頼する文書を検討中である。趣意書のほかに、事業の内容と予算計画を添付して依頼することとした。
 - ・病理情報管理ネットワークセンターの運用経費に、事業終了後の余剰金をあてることについては、会計上は問題ないとの顧問会計士の回答があった。これに関しては上田財務委員長（今回欠席）に意見を求めることとした。
 - ・センターの具体的な利用法や会員の利益については、担当の根本理事に文書を作成してもらい、次回の常任理事会において検討することとした。
5. 「若手医師確保に関する委員会」から要望のあった、医学生のためのレジナビ（7月18日 東京）には、検討の結果参加することとした。レジナビ参加の効果を評価するために向井副理事長も参加することとした。
 6. 専門医制評価・認定機構に青笹理事長が出席し、その報告があった。今後、この機構の活動については、十分な注意が必要であるとのことであった。
 7. 「人材育成委員会」から要望のあった、病理学会ホームページでの求人広告掲載に制限を設けない（現在は市中病院からの依頼のみ掲載）ことを了承した。
 8. 日中病理学会の交流について、青笹理事長が上海を訪問する際、中国側と話し合ってくることにつき、これを了承した。
 9. 一般社団法人日本医療安全調査機構の社員総会および運営委員会が開催される。青笹理事長、深山理事、黒田理事が出席する。モデル事業に協力いただいた会員については、総会時に名前を掲げて顕彰することとした。
 10. 来年の病理診断講習会時に、「医療安全講習会」を実施するが、これを病理専門医の更新資格にするべきかどうかについては、病理専門医制度運営委員会にて検討することとした。

お知らせ

1. 2010年度朝日賞候補者の推薦について

申込み締切り：2010年8月31日

連絡先：朝日新聞社 CSR推進部「朝日賞」事務局

〒104-8011 東京都中央区築地5-3-2

TEL：03-5540-7453 FAX：03-3541-8999

2. 平成22年度（第32回）沖縄研究奨励賞推薦応募について

申込み締切り：平成22年9月30日

連絡先：(財)沖縄協会「沖縄研究奨励賞」事務局

〒112-0004 東京都文京区後楽1-2-9

エー・ゼットキューブビル 5F

TEL: 03-5803-2341 FAX: 03-3803-2581

E-mail: okinawakyoukai@nifty.com

3. 東レ科学技術賞および東レ科学技術研究助成について

1) 第 51 回 (平成 22 年度) 東レ科学技術賞

2) 第 51 回 (平成 22 年度) 東レ科学技術研究助成

申込み締切り:平成 22 年 10 月 8 日

URL: <http://www.toray.co.jp/tsf/index.html>

(東レ科学振興会)